

共同住宅料金制度の計算例について

例1 入居戸数10戸 ご使用水量200m³(1か月)の場合

(1)共同住宅料金制度を適用した場合

ア まず1戸あたりのご使用水量(各入居者が均等に使用したものとします)を計算します。

$$200\text{m}^3 \div 10\text{戸} = 20\text{m}^3$$

イ アで求めた水量を下記の共同住宅料金計算式(1か月分)にあてはめて計算しますと、

$$\text{上水}(97 \times 200\text{m}^3 - 20 \times 10\text{戸}) \times 1.05 = 20,160\text{円}$$

$$\text{下水}(61 \times 200\text{m}^3 - 60 \times 10\text{戸}) \times 1.05 = 12,180\text{円}$$

合計金額 32,340円 となります。

(2)共同住宅料金制度を適用しない場合

一般の計算式(1か月分)にあてはめて計算しますと、

$$\text{上水}(293 \times 200\text{m}^3 - 11,280) \times 1.05 = 49,686\text{円}$$

$$\text{下水}(136 \times 200\text{m}^3 - 3,600) \times 1.05 = 24,780\text{円}$$

合計金額 74,466円 となります。

例2 入居戸数10戸 ご使用水量60m³(1か月)の場合

(1)共同住宅料金制度を適用した場合

ア まず1戸あたりのご使用水量(各入居者が均等に使用したものとします)を計算します。

$$60\text{m}^3 \div 10\text{戸} = 6\text{m}^3$$

イ アで求めた水量を下記の共同住宅料金計算式(1か月分)にあてはめて計算しますと、

$$\text{上水 } 950\text{円} \times 10\text{戸} \times 1.05 = 9,975\text{円}$$

$$\text{下水 } 550\text{円} \times 10\text{戸} \times 1.05 = 5,775\text{円}$$

合計金額 15,750円 となります。

(2)共同住宅料金制度を適用しない場合

一般の計算式(1か月分)にあてはめて計算しますと、

$$\text{上水}(230 \times 60\text{m}^3 - 4,980) \times 1.05 = 9,261\text{円}$$

$$\text{下水}(119 \times 60\text{m}^3 - 1,900) \times 1.05 = 5,502\text{円}$$

合計金額 14,763円 となります。

水量 (m ³)	上水計算式	下水計算式
0 ~ 10	950円 × 戸数 × 1.05	550円 × 戸数 × 1.05
11 ~ 20	(97 × 水量 - 20 × 戸数) × 1.05	(61 × 水量 - 60 × 戸数) × 1.05
21 ~ 30	(124 × 水量 - 560 × 戸数) × 1.05	(83 × 水量 - 500 × 戸数) × 1.05
31 ~ 50	(168 × 水量 - 1,880 × 戸数) × 1.05	(103 × 水量 - 1,100 × 戸数) × 1.05
51 ~ 100	(230 × 水量 - 4,980 × 戸数) × 1.05	(119 × 水量 - 1,900 × 戸数) × 1.05
101 ~ 200	(293 × 水量 - 11,280 × 戸数) × 1.05	(136 × 水量 - 3,600 × 戸数) × 1.05
201 ~ 500	(342 × 水量 - 21,080 × 戸数) × 1.05	(159 × 水量 - 8,200 × 戸数) × 1.05
501 ~ 1,000		(180 × 水量 - 18,700 × 戸数) × 1.05
1,001 ~ 5,000	(368 × 水量 - 47,080 × 戸数) × 1.05	(215 × 水量 - 53,700 × 戸数) × 1.05
5,001以上		(234 × 水量 - 148,700 × 戸数) × 1.05

計算式の「水量」は、共同住宅全体のご使用水量をあてはめて計算してください。